

R6年度 認定こども園における自己点検・自己評価（くるみ夢愛児園）

【A:大変よい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する】

◆教育・保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
教育・保育目標について	(1)教育・保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				・理念、方針に沿って子どもの姿を踏まえたうえで目標やねらいを理解して日々の保育に取り組んでいます。 ・前年度の反省を生かし、全職員が共通理解できるよう園内研修を行いました。
	(2)目標は 各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4)目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5)目標は全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
教育・保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・日々の日誌での振り返りや子どもの成長に合わせて充実した教育・保育が出来るよう見直し、工夫しました。 ・認定こども園教育・保育要領に基づく指導計画の立案をし、援助・支援を適切にできるよう努めました。
	(2)認定こども園教育・保育要領に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3)環境の構成を意識した教育・保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5)評価結果を基に、教育・保育の改善に努めているか。		○			
程 日 時	(1)1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。		○			
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。	○				行事計画を立て、ねらいを生かして実践しています。子どもが様々な活動を通して楽しめる行事内容を工夫しています。実施記録、評価、課題と改善を次の計画に活かせるよう記録しています。
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◆教育・保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目		内容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			・ 幼児、乳児リーダーをフリーとし、必要な配置数を確保し、安心できる保育提供に努めました。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3)職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			乳児・幼児会議、リーダー会議、行事の実行委員会など職員間で連携を取って進めてきました。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年齢別・クラス経営	(1)年齢別・クラス目標は、教育・保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			・ 3歳未満児では保育目標に沿って、「養護」に力を入れ、年齢や月齢に応じて発達に即した援助や配慮をしてきました。 ・ 3歳以上児では縦割り保育や横割り保育で「心情、意欲、態度」をより効果的に教育・保育の実施をしました。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
		(6)評価、資料（諸記録）を集積しているか。		○			
	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			・ 保健だよりを毎月発行し保健対策の情報の発信をし、避難訓練は年間計画に基づき、毎月行っています。 ・ 安全確保のために駐在所など地域の関係機関との連携を図っています。
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。		○			
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
		(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			

項目		内容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
研究・研修	園内外研究・研修	(1)研究主題は、教育・保育目標の具現化につながるものであるか。		○			・園内研修を計画的に行い全職員で学びを深め、外部研修では研修内容を復命に記録し全職員が周知するようにしました。
		(2)園内外研修の計画・運営は適切か。		○			
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
		(5)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				
情報について		(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				・個人情報の取り扱い、守秘義務はいつも注意し、適切な方法で処理しています。
		(2)公文書収受・発送処理を適切に行っているか。	○				
		(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○			
施設・設備		(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・毎月、施設の安全管理と点検表を毎月記入しチェックしています。 ・毎日、連絡帳や掲示板で子どもたちの様子を知らせました。
		(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
経理		(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				・会計士と適切に処理しています。
開かれた認定こども園づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、教育・保育目標や課題に添ったものになっているか。		○			・教育委員会事業のスタートカリキュラムの作成に参加し、就学前研修など指導者同士で共通理解を図り、深めていきました。
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対しての理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			○		

項目		内容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
開かれた認定こども園づくり	家庭・地域との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		・地域の行事や他施設との交流に積極的に参加しました。
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		(3)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	(1)地域の子育て支援センターとして、園庭や保育室等を開放しているか	○				・今年度はホール開放を計画し、子育て支援センターとの連携を図り、親子の楽しむ場の設定を行いました。 ・今年度は参観日に保護者向けの子育て講演会で学習しました。
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか	○				
		(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1)園だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				・ホームページを作り直し、情報発信に努めました。
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				○	・保護者からのアンケートで改善すべきところは職員全員で共有しました。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			

総合評価：

・教育・保育要領に基づき、理念や方針に重点を置き、子どもに寄り添いながら、ひとり一人の発達に即した援助や配慮に努め、日々の成長を見守り育てていきました。日々の保育の様子を掲示や SNS で発信し、年 2 回の保護者懇談会や個人面談を行い、保護者との信頼関係を深められるように努めました。

また、今年は初めてホール開放として未就園児を対象に毎月 2 回、イベントを行い、職員で協力しながら楽しんでいただけるよう盛り上げました。

次年度の課題：

・保護者からのアンケートでの改善すべきところは職員全員で共有し、ひとり一人の発達に即した援助や配慮に努め、子どもたちが主体的に活動できる保育内容、環境設定を工夫していききたいと思います。